

平成27年度
ティーンズミーティング開催結果

平成27年12月
尼崎市

目 次

第1章 概要	1
1 目的	1
2 実施方法	1
(1) 対象	1
(2) 内容	1
(3) 実施校	1
(4) その他	1
3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等	2
(1) テーマ設定の趣旨等	2
(2) テーマ・スケジュール	2
(3) ファシリテーター（進行役）	3
(4) 当日の運営	3
4 実施状況	4
5 意見の取扱いについて	4
2章 子どもの思いや考え（まとめ）	5
1 まとめ方	5
2 子ども思いや考えの分類	6
3 内容	7
(1) 第1部「地域の大人と子どものつながり」	7
(2) 第2部「子ども同士のつながり」	15
(3) フリートーク	18
第3章 子どもの思いや考え（詳細版）	21

第1章 概要

1 目的

この事業は、「尼崎市子どもの育ち支援条例」(以下「条例」という。)の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ことを実現していく取組の一環であり、平成23年度から複数年をかけて公立小学校・中学校の子どもを対象に、広く思いや考えを聴こうとするものである。

子ども同士の話し合い(以下「ティーンズミーティング」という。)を通じて、思いや考えを聴くことにより、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」を把握し、必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるとともに、地域住民などが、子どもの思いや考えを知ることにより、子どもの育ちに関心をもち、関わる可能性を高めることを目的としている。

また、話し合いを通じて子ども同士が、お互いに他の人の思いや考えを知る学びの機会となる効果も期待しているものである。

2 実施方法

(1) 対象

公立学校の子ども(小学生5・6年生、中学生)

(2) 内容

小学校、中学校のそれぞれの学校の子どもだけで、グループを作り実施した。

ア 定員：1回あたり約12人

イ 時間：1回あたり2時間程度

ウ 参加する子ども(以下「参加者」という.):実施校に一任

エ 場所：教室など学校内の施設

(3) 実施校(平成27年度)

ア 実施校数：9校(小学校6校・中学校3校)

イ 実施校名：難波の梅小学校・浜小学校・浜田小学校・立花北小学校・武庫庄小学校・小園小学校・日新中学校・武庫中学校・武庫東中学校

* 実施校については、できるだけ地区に偏りがないよう考慮して、教育委員会事務局生徒指導担当が対象校と調整の上、決定した。

(4) その他

ティーンズミーティングは、参加者が自由に発言できる環境を作ることを大切にするため、学校の先生、保護者も含めて、原則、非公開としている。

3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等

(1) テーマ設定の趣旨等

ア 条例の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ために、大人が子どもの思いや考えを知ることにより、大人自らの責任や、個々の役割について振り返ること、また、話し合いを通じて、子ども自身が自らできることなどについて気付くことができるよう、「つながり」をキーワードにテーマを設定した。

イ 話し合いを深めるための方策として、話し合いのテーマや質問の内容等を記載した「取組プランシート」を活用し、質問を行った(「取組プランシート」の様式については、第2章のとおり。)

(2) テーマ・スケジュール

オリエンテーション・自己紹介など		15分	
第1部	地域の大人と子どものつながり	テーマ、質問内容 1 地域の大人力を借りて実現してみたいこと 地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと? どうすれば実現しやすくなると思いますか? 2 地域の大人に改善してもらいたいこと 地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと? どうすれば改善しやすくなると思いますか?	50分程度
	- 休憩 -		5分程度
第2部	子ども同士のつながり	テーマ、質問内容 3 子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか?その理由は何ですか? 子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?	30分程度
	- フリートーク - (ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと、感想 など)		20分程度

ア 事業をより効果的に実施するために、参加者に対して事前に説明会を開き、条例のパンフレットなどを活用することにより、事業趣旨や当日の進行などについて説明した。

イ また、事前説明会時に「取組プランシート」を配付し、当日までに思いや考えを整理した上で、参加することを基本スタイルとした。

時間については、各学校の進行状況などにより変更している。

(3) ファシリテーター（進行役）

ア それぞれのティーンズミーティングに、ファシリテーターが1人入り、進行を行った。

イ ファシリテーターは、子ども同士の話し合いが進むように手伝うとともに、話し合いの中で、参加者の気づきを促す役割を担った。

ウ ファシリテーターは、「子どもの育ち支援ワーカー」などが行った。

* 子どもの育ち支援ワーカー：条例の理念を実現していくために、福祉事務所生活支援相談課に配置されているスクールソーシャルワークを行うソーシャルワーカーであり、学校現場で教員等とともに、不登校や非行など悩みや問題を抱える子どもやその可能性が高い子どもを早期に発見し、関係機関と連携し適正な支援につなげるための役割を担っている。

(4) 当日の運営

はじめに、ティーンズミーティングの開催趣旨は、「尼崎市を『子どもたち一人一人が大切にされて、たくさんの人に支えられて育つまち』にするために、子どもの思いや考えを聴く場であること」を、参加者に伝えた。

また、誰が発言したのかは特定されることがないことを伝え、参加者に安心感を与えた上で進行を行った。

なお、参加者や同席する大人（運営の手伝いをする者など）には、以下のルールを伝え共有するとともに、このルールにそわない発言は、開催結果（まとめ）には掲載できないことを伝えた。

子どものルール

自由に話をするができる（正しくない意見はない。）

皆が対等に話をするができる（男女、年上年下ということとは関係ない。）

誰かが話をする時は、一生懸命聴く。

誰かを傷付けたり、誰かが嫌な思いをするような内容の発言はしない。

ティーンズミーティングの後に、話をした内容のことで誰かを傷付けたり、嫌な思いをさせたりするような行動はしない。

ファシリテーターの許可を得てから発言する。

大人のルール

ティーンズミーティング中は、ファシリテーター（とファシリテーターを手伝う人）以外の大人は発言しない。どうしても発言が必要な時はファシリテーターの許可を得る。

ティーンズミーティングの後に、発言者の発言をもとにして責めるような言動はしない。

4 実施状況

実施日	実施校	参加人数
7 / 2 1 (火) 午後	浜小学校	1 1
7 / 2 2 (水) 午後	立花北小学校	1 1
7 / 2 3 (木) 午後	難波の梅小学校	1 2
7 / 2 7 (月) 午後	武庫庄小学校	1 1
7 / 3 1 (金) 午後	小園小学校	1 3
8 / 4 (火) 午後	武庫中学校	1 0
8 / 2 7 (木) 午後	日新中学校	9
8 / 2 8 (金) 午前	武庫東中学校	9
8 / 3 1 (月) 午後	浜田小学校	1 4
		計 1 0 0

5 意見の取扱いについて

ティーンズミーティングでの思いや考えは、自由に話せる雰囲気づくりを行う中で出されたものであり、具体性などに欠けているものもある。

このため、アンケートのような統計的な手法を用いて得た情報として扱うことはできないが、「子ども目線」という特性をもつ情報として、大人にとっては貴重なものであるため、以下のように取扱い、大人の取組に活かしていく。

- ・ 地域社会の子育て機能向上支援事業（子育てコミュニティソーシャルワーク）を通じて、地域住民に周知し、主体的な取組みについて働きかける。
- ・ 子どもの思いや考えのうち、行政の取組に関連するものについては、参加者に、行政の考え方を伝える。
- ・ 必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるよう検討する。
- ・ 尼崎市子ども・子育て審議会の委員を通じて、子どもに関わる団体に周知し、取組について働きかける。
- ・ ホームページに掲載し、市民への周知を図る。

第2章 子どもの思いや考え（まとめ）

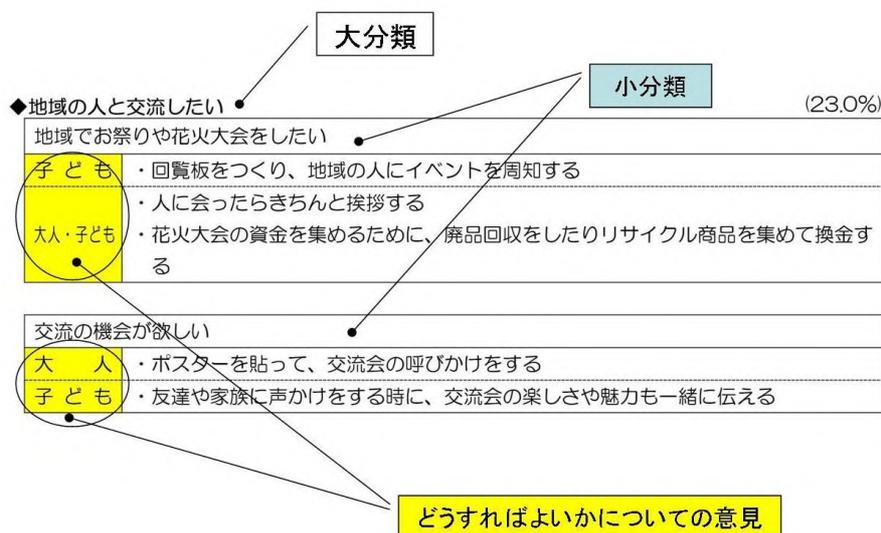
1 まとめ方

9校で実施した各ティーンズミーティングで出された子どもの思いや考え（以下本文中「意見」という。）は、同じテーマで話し合っても、参加者が異なることや、その場の雰囲気などの諸条件により違いが表れていたが、この開催結果（まとめ）では、「子ども目線でどう捉えているのか」を把握することを主眼に置いているため、参加者の意見全てを、小学生と中学生に分けて集約した上で、これらを分類して全体的な傾向としてまとめている。まとめ方は以下のとおりである。

- (1) テーマごとに類似した意見を集約して掲載している。
- (2) 各テーマの質問に対する意見については、集約した意見を「小分類」としてまとめ、類似する小分類の意見を「大分類」としてまとめている。
- (3) 各テーマの質問に対する意見については、「大人」「子ども」「大人・子ども」のそれぞれの役割を記載している。
- (4) 参加者の意見の内容は、原則として、子どもが使用した言葉を尊重している。
(1)～(4)については、第3章においても同じ。
- (5) 第2章については、意見の多かった内容を中心に抜粋して、主なものを掲載している。

掲載例

第1部は、の大分類や小分類に対して、の意見が出やすかったことから、以下のよう各テーマで、をまとめて掲載した。



第2部は、の意見全体に対する、の意見として掲載した。
その際、大分類は「」で、小分類は「・」とした（以降も同じ）。

2 子どもの思いや考えの分類（小学生・中学生共通内容）

第1部、第2部において、テーマに沿って子ども同士が話し合うよう運営を行った。また、話し合いの内容を発展させ、より意見を深めるために、それぞれのテーマに基づき質問した後に、どうすれば「実現しやすくなるのか」「改善しやすくなるのか」「解決しやすくなるのか」ということについて、「大人」「子ども」「大人・子ども」のそれぞれの役割を考えてもらいながら、意見交換するようにした。

第1部

地域の大人と子どものつながり

地域の大人力を借りて実現してみたいこと

小学生 7 ページ、中学生 9 ページ

地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

地域の大人に改善してもらいたいこと

小学生 11 ページ、中学生 13 ページ

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

第2部

子ども同士のつながり

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

小学生 15 ページ、中学生 17 ページ

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？

その理由はなんですか？

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、

どうすれば解決しやすくなると思いますか？

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、
明日からやってみようと思うこと

小学生 18 ページ、中学生 19 ページ

参加した感想

小学生 20 ページ、中学生 20 ページ

3 内容

(1) 第1部「地域の大人と子どものつながり」

テーマ

地域の大人力を借りて実現してみたいこと <小学生>

地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと？
どうすれば実現しやすくなると思いますか？

地域の人と交流したい (23.0%)

地域でお祭りや花火大会をしたい	
子ども	・ 回覧板をつくり、地域の人にイベントを周知する
大人・子ども	・ 人に会ったらきちんと挨拶する ・ 花火大会の資金を集めるために、廃品回収をしたりリサイクル商品を集めて換金する

交流の機会が欲しい

大人	・ ポスターを貼って、交流会の呼びかけをする
子ども	・ 友達や家族に声かけをする時に、交流会の楽しさや魅力も一緒に伝える

仕事について知りたい (20.3%)

仕事の体験をしたい、仕事の話を知りたい	
大人	・ 子どもが仕事の体験をすることができるか、会社のなかで話し合う ・ 子どもが仕事の体験をできる場合は、ポスターで案内する
子ども	・ 仕事の話を知ることができるか、どんな仕事を体験したいかを会社の人に伝えに行く

色々なことを学びたい (20.3%)

尼崎に関する歴史を学びたい	
大人	・ 地域ボランティアが子どもに分かりやすい展示会をするなど、歴史を学べる企画を考える
大人・子ども	・ 大人は歴史を学べるような企画をたて、大人と子どもと一緒に実施する

社会のことや科学について学びたい

大人	・ 法律をつくっている人が、子どもにも分かるように教える
子ども	・ 図書館で調べたり、大人に聞いたりする

地震などの災害の時の対応を学びたい

大人 ・「パニックにならない」という練習をするために、学校で予告なしの避難訓練を行う

大人・子ども ・自治会で、地震が来たときの対策を話し合う機会をつくる

(豚を育てて食べるなど)動物とのかかわりを通じて、命の大切さを学びたい

大人 ・動物に触れ合う機会をつくって欲しいと、動物園の人に相談する
・豚の育て方を子どもに教えたり、資金の援助をする

色々な活動をしたい

(13.5%)

ボランティア活動をしたい

大人・子ども ・グループをつくり、お祭りへの参加や定期的にごみ拾いの活動をする

たくさんの人と一緒に打ち水をしたい

大人 ・人がたくさん集まるショッピングセンターの人が、参加を呼びかける

子ども ・コミュニティ掲示板にポスターを貼って、参加を呼びかける

大人・子ども ・地域の代表者に相談する

たくさんの人が集まるラジオ体操をしたい

大人 ・ラジオ体操ができるように企画して、たくさんの人に呼びかける

子ども ・見守り隊の人に協力してもらえるように頼みに行く

大人・子ども ・日時や場所を書いた看板をつくる

ごみのないきれいなまちにしたい

(12.2%)

道路や公園のごみをなくして、まちをきれいにしたい

大人 ・ポイ捨てしないように、ひとりひとりが意識を高める
・公園にごみ箱を増やす

子ども ・ポイ捨てしないように、大人に声をかける

大人・子ども ・定期的に、地域の大人と子どもがごみ拾いをする

施設を充実させて欲しい

(10.8%)

子どもが遊んだり、学んだりできる場所を増やして欲しい

大人・子ども ・資金を集めるために、募金活動をする

教室や図書館の設備をよくして欲しい

大人 ・本を買って、図書館に寄付する
・子どもがどんな本を読みたいか、アンケートをとる

子ども ・先生に相談する
・図書館の人に、どんな本を増やして欲しいか伝える

テーマ

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと <中学生>

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？
どうすれば実現しやすくなると思いますか？

地域の人と交流したい

(36.4%)

地域の人と交流できるイベントをしたい

子ども ・自分から地域の人に挨拶する

大人・子ども ・地域の人が定期的に集まって、イベントや清掃活動をするための話し合いをする

色々なことを学びたい

(31.8%)

(お年寄りや外国人など)色々な人と年齢や立場などを気にせず話し合いたい

大人 ・子ども扱いせず、対等に話し合う

子ども ・自分の考えをしっかり持ち、自信を持って話し合いに参加する

大人・子ども ・話し合いをする時のマナーを守りながら、思ったことはきちんと発言する
・外国人と話す機会をつくれるように、色々な人に協力を求める

外国の文化を知るために、色々な国の本を集めた展示会をしたい

大人・子ども ・まずは姉妹都市に興味を持つ

仕事について知りたい

(22.7%)

職場見学をして仕事の話が聞きたい、仕事の体験をしたい

大人 ・農業体験ができるように、学校の先生や自治会の人々が企画する

子ども ・市役所の見学をしたいと申し込む

子ども ・仕事の体験をする時は、中学生として恥ずかしくないように自分の行動に責任を持つ

尼崎市をよいまちにしたい

(9.1%)

尼崎市のイメージをよくしたい	
子ども	・中学生が勉強を頑張っている姿を、テレビ局に取材してもらおう
大人・子ども	・尼崎の名産品をつくって、まずは地域の人に知ってもらい、有名人にアピールしてもらおう ・尼崎市のよいところをPRするドラマをつくって、インターネットで配信する ・子どもが企画書をつくり、できるかどうか大人と話し合う

「尼崎のイメージをよくしたい」という内容は、これまでの実施ではなかった意見である。

子ども同士でボランティア団体をつくって、地域の活性化につながるような活動をしたい	
大人	・子どものボランティア団体の活動がうまくいくように、協力する
子ども	・子ども同士で声をかけ合って、ボランティア活動に参加する

テーマ

地域の大人に改善してもらいたいこと <小学生>

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？
どうすれば改善しやすくなると思いますか？

自転車は交通ルール・マナーを守って欲しい

(19.1%)

駐輪マナーを守って欲しい	
大人	・点字ブロックの上にとめている自転車に、忠告の紙を付ける
子ども	・友達が駐輪マナーを守っていなかったら、注意する
大人・子ども	・家族や友達が駐輪場以外の場所に自転車をとめていたら、注意する

危険な自転車の乗り方をしないで欲しい、自転車のルールを守って走って欲しい	
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点など目に付くところに、交通ルール・マナーを守るように呼びかける看板を立てたり、ポスターを貼る ・道路の両車線に、自転車が双方に通行できる自転車道をつくる ・信号無視をしている人に、地域の人が注意する
子ども	・家族や友達に、交通ルール・マナーを守るように呼びかける
大人・子ども	・事故に遭わないように、危険な場所を家族と一緒に確認する

ポイ捨てをやめて欲しい

(17.0%)

ごみをどこにでもポイ捨てせず、ごみ箱に捨てて欲しい	
大人	・私有地にごみを捨ててはいけないと自覚する
子ども	・絶対にポイ捨てしない
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・許可をもらって公園に、ポイ捨てしないように呼びかけるポスターを貼るなどして、地域や自然を大切にする意識を高める ・ごみが落ちていたら拾う ・ポイ捨てしている人を見かけたら、注意する

タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい	
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコを吸う人は携帯灰皿を持ち歩く ・ポイ捨ての多い川の近くに、灰皿や監視カメラを設置する

子どもの見本となるような行動をして欲しい

(17.0%)

ルール・マナーを守って行動して欲しい	
大人	・大人は子どもの見本になっていると自覚する
子ども	・周りの人の迷惑にならないように、思いやりのある行動をする

電車の中で通話したり、歩きながらスマートフォンを操作したりしないで欲しい	
大人	・ポスターや吊り革に、電車内で通話をしないように、注意を呼びかけるポスターを貼る

喫煙マナーを守って欲しい (13.8%)

歩きタバコや喫煙場所以外でタバコを吸うのはやめて欲しい	
大人	・大人は吸ってよい場所かどうかの判断ができるので、喫煙場所で吸う ・タバコを吸う時は、周りの人に迷惑にならないか考える ・子どもがあまり通らないところに喫煙所をつくる
子ども	・家族が歩きながらタバコを吸っていたら、注意する
大人・子ども	・喫煙マナーを守るように呼びかけるポスターをつくる

車は交通ルール・マナーを守って欲しい (9.6%)

路上駐車しないで欲しい	
大人	・路上駐車をしている車に、駐車禁止の紙を貼る ・緊急に駐車が必要な場合は、連絡先を書いた紙を車に置く

スピードの出しすぎなど、周りの安全を考えない運転はやめて欲しい	
大人	・横断歩道を渡っている人がいたら、車はきちんと待つ

みんなが安心して暮らせるまちにして欲しい (8.5%)

高速道路の下やベンチに同じ人がずっといるのは、気になるのでやめて欲しい	
大人	・路上で生活しなくてもいいように、家探しを手伝う

生き物の飼い方やかわり方で、よくないことはやめて欲しい (6.4%)

犬のフンは持ち帰って欲しい	
大人	・見かけた人が処理する ・「犬のフンは持ち帰りましょう」と書いたカードを置く
大人・子ども	・犬のフンを放置している人を見たら、注意する

見て見ぬふりをしないで欲しい (4.3%)

よくないことをしている人がいたら、注意して欲しい	
大人	・子どもがよくないことをしないように、日頃から子どもの行動を気にかける

健康によくないことはやめて欲しい (4.3%)

健康のために、タバコを吸うことを見直して欲しい	
大人	・子どもや吸わない人の前では、タバコを吸わない
子ども	・親がタバコを吸っていたら、健康によくないと伝える

テーマ

地域の大人に改善してもらいたいこと <中学生>

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？
どうすれば改善しやすくなると思いますか？

子どもの見本となるような言動をして欲しい

(34.2%)

歩きながらスマートフォンを操作している人や夜の騒音が気になるので、周りの人のことを考えた行動をして欲しい

大人

- ・よくないことをしている大人がいたら、注意する
- ・子どもの見本になっていると自覚する
- ・子どもに注意する時は、まずは大人自身がルール・マナーを守れているか振り返る

子どもの見本になるように、ルール・マナーを守って欲しい

大人

- ・車が通行していなくても、信号を守る

今の子どもが将来選挙に行くようになるように、今の大人には選挙に行って欲しい

大人・子ども

- ・選挙や政治について考える機会をつくる

選挙や政治については、これまでの実施ではなかった意見である。

ポイ捨てをやめて欲しい

(18.4%)

ごみをどこにでもポイ捨てせず、ごみ箱に捨てて欲しい

大人

- ・道路にごみ箱を設置する

子ども

- ・きれいなまちになればごみを捨てにくいので、総合学習の時間に地域のごみ拾いをしたいと、先生に伝える

大人・子ども

- ・ごみ拾いのボランティア活動をする

タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい

大人・子ども

- ・タバコの吸殻を捨てられるように、道路横の柵などに空き缶をつける

子どもにきちんとかかわって欲しい

(13.2%)

しつけも含めて子どもと向き合い、話を聞いて褒めたり叱ったりして欲しい

大人・子ども

- ・子どもがよくないことをしないように、家庭内でルールをつくる

中学生もきちんと考えているので、もっと信用して欲しい

大人

- ・中学生に対する見方を変えるために、中学生と交流を深める

子ども

- ・大人からの偏見は中学生にも原因があるので、言動には気をつける

みんなが安心して暮らせるまちにして欲しい

(13.2%)

道路を通行しやすくして欲しい	
大人・子ども	・通行する時に危険な場所や、暗い道路を書き込んだ地域の安全マップをつくって配る

習いごとに行く人もいるので、夜の見回りをして欲しい	
大人	・夜に出歩くのは危険だと、子どもに声をかける
子ども	・子どもは夜に出かけるのは危険だと認識し、危険だと思ったら、友達の誘いでもきちんとして断る

自動車や自転車の運転などを見直して欲しい

(10.5%)

車は安全運転して欲しい	
大人	・黄信号を通過しようとしなないように、黄信号の時間を短くする

自転車は道路に飛び出さないで欲しい	
大人・子ども	・自転車の罰則が厳しくなったことを知らない人が多いので、子どもも交通ルール・マナーを守るように、生徒会が朝礼で呼びかける

自転車道に路上駐車しないで欲しい	
大人	・大人からでも子どもからでも、路上駐車を注意された人はきちんと意見を聞く

(2) 第2部「子ども同士のつながり」

テーマ

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること <小学生>

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？
その理由は何ですか？

意見が合わなくて、うまくいかなかった

- ・興味のあることや考え方が違うので、ケンカになった
- ・自分のことばかり言う人がいて、ケンカになった
- ・決めごとをする時に、意見が合わなくてケンカになった

誤解がきっかけで、うまくいかなかった

- ・悪気なく言ったことで、相手が傷ついた
- ・冗談がきっかけで、ケンカになった
- ・言いたいことがうまく伝わらないなど誤解があって、関係が悪くなった

悪口がきっかけで、関係が悪くなった

- ・きょうだいや友達と悪口を言い合っていたら、ケンカになった
- ・悪口を言われて、仲間外れにされた
- ・陰で悪口を言われたと知って、仲が悪くなった

納得いかない理由で怒られたり、叩かれたり、蹴られたりした

- ・理由は分からないが、叩かれたり蹴られたりした

よく知らない人から嫌なことをされた

- ・公園で遊んでいたら、中学生に邪魔された

環境の変化がきっかけで、仲がよかった友達と遊ばなくなった

- ・クラスが変わったことや遠くに引っ越したことで、仲がよかった友達と遊ばなくなった

ゲームのチーム分けや失敗がきっかけで、うまくいかなかった

人が嫌がることをする人がいた

ケンカしたあとに、なかなか仲直りできなかった

物の貸し借りがきっかけで、うまくいかなかった

グループの関係で、うまくいかなかった

- ・3人のグループで、1人がのけ者になった

ささいなことでケンカになった

- (自分や友達の)嘘が原因で、うまくいかなかった

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、
どうすれば解決しやすくなると思いますか？

大人	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を気にかけて、声をかける ・子どもの相談に乗る ・子どもの話をきちんと聞く ・人が傷つくことを言ったりしている人がいたら、注意する ・子どもの話をきちんと聞いて、子どもが納得できるアドバイスをする ・子どもだけで解決できない時だけ、協力する
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったことや嫌なことがあれば、ためこまずに、先生や親に相談する ・自分が悪いと思ったら、すぐに謝る ・自分の意見を主張するだけでなく、相手の意見も聞く ・やりたいことが違う時は、時間を区切ってお互いがやりたいことをする ・自分が言ったことで、なぜ相手が傷ついたのかを考える ・自分がされて嫌なことは、人にしない ・悪口を言われても、気にしない ・友達ともめた時は、他の友達に相談する ・意見が違う時はどうするか、決め方のルールをつくる ・相手が嫌な思いをしないか考えてから、発言する ・友達が引っ越してしまったら、たまに電話する ・嫌なことをされても、やり返さない ・友達が嫌がることをしていないか、自分の行動を振り返る ・3人のグループでは、1人がのけ者にならないように気をつける
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いきちんと話を聞いて、どうすればよいか一緒に考える ・大人も子どもも、お互いの意見をきちんと聞いてから意見を言う ・親にも先生にも相談しにくいことは、スクールカウンセラーに相談して、どうすればよいか一緒に考える

テーマ

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること <中学生>

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？
その理由は何ですか？

コミュニケーションがうまくとれなかった

- ・ SNS は直接話すのとは違って話がうまく伝わらなくて、ケンカなどのトラブルになった
- ・ 友達の言いたいことが分からず、困った

意見や価値観が合わなくて、言い合いになった

物やお金の貸し借りでもめた

- ・ きょうだいに勝手に物を使われたり、失くされたりするのでケンカになった
- ・ 友達同士でお金の貸し借りをして、もめている人がいた

当人同士だけでなく、周りの人とも関係がうまくいかなかった

- ・ 友達同士の関係が悪くなったので、間に入る私の立場が難しかった
- ・ リーダー的な人とうまく付き合えなくて、周りの人からもからかわれるようになった

家のルールや親同士の関係が理由で、子ども同士の関係がうまくいかなかった

- ・ 親同士の関係や親の意見に影響されて、子ども同士が気まずくなった
- ・ 門限や行き先で、家のルールを守って友達の誘いを断ったら、次に誘ってもらえなかった

悪口を言う人がいた

写っている人の了解を得ずに、勝手に SNS に写真を掲載する人がいた

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、
どうすれば解決しやすくなると思いますか？

大人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間がかかるかも知れないが、子どもだけで解決できる場合もあるので、見守る ・ 子どもの相談には乗るが、相談を受けたことが他の人に分かるような言動はしない ・ 子どもに困っていることがないか、子どもの様子を気にかける
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の受け止め方を考えながら、家のことや自分のことを伝える ・ 悪口は、言っている人のイメージも下がるし周りの人も聞きたくないなので、当事者同士で話し合う ・ 友達同士でお金の貸し借りをしない ・ 困ったことがあった時は、1人で悩まず親に相談する ・ コミュニケーションがうまくとれない時は、なぜそんなことを言うのか、相手の気持ちを考える ・ 友達の写真を SNS に掲載する時は、写っている人の了解を得たり、自分以外の人の顔を分からないようにする ・ 人の意見も受け入れられるように、広い心を持つ
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 困った時に相談できるように、親子の関係を築いておく ・ 友達との関係がうまくいっていない人を見たら、声をかける ・ 友達との関係がうまくいっていない人がいないか、周りに気を配る

(3) フリートーク

テーマ

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、
明日からやってみようと思うこと <小学生>

気づいたこと

色んな意見があること

- ・自分では考えつかない意見で、学ぶことができた
 - ・みんなの意見を聞いて、納得できるものもあった
 - ・色んな経験を重ねることで、色んな考え方ができると分かった
- 大人も子どもも、直さないといけないところがたくさんあること
尼崎市では、まちをよくするために色んな取組をしていること

明日からやってみようと思うこと

ティーンズミーティングで出た意見を意識して、実行したり自分の行動を見直したりする
注意する

- ・ポイ捨てしている人がいたら、注意する
- ・交通ルール・マナーを守っていない人がいたら、注意する
- ・注意しないとイケない時は、頑張って注意する

交通ルール・マナーを守る

- ・交通ルール・マナーを守るという意識を持つ
- ・自転車の乗り方など、自分もできていないところを直していく

相手の気持ちを考える

- ・友達やきょうだいの気持ちを考える
 - ・子ども同士の関係で困ったことがあれば、親や友達に相談する
- ごみを拾う

ティーンズミーティングで学んだことを、家族や友達に伝える
友達に対して、思いやりの気持ちを持つ

テーマ

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、
明日からやってみようと思うこと <中学生>

気づいたこと

色んな意見があること

- ・自分と同じ考えの人がいると分かった
- ・自分とは違ったり、考えつかない意見もあると分かった
- ・自分の意見に対するみんなの意見を聞いて、納得できることもあった

友達の新しい一面

困った時に助けてくれる、家族や友達の大切さ

子どもにもできることがあること

明日からやってみようと思うこと

自分ができることから始める

- ・自分達ができることもたくさんあったので、少しずつ実践する
- ・ごみ拾いをする、ポイ捨てしない
- ・子どもも直さないといけないことは、意識して直す

思いやりの気持ちを持つ

- ・友達の気持ちを考えて、ケンカやトラブルが起きないようにする

ティーンズミーティングで学んだことを、家族や友達に伝える

テーマ

参加した感想 <小学生>

みんなと話し合いができて面白かった、意外と楽しかった

みんなの意見を聞いてよかった

- ・みんなの考えを知れてよかった、面白かった
- ・自分では考えつかなかった意見を聞いて、気づくことがあってよかった
- ・尼崎市をよくするために、大人と子どもが協力すればよいと思った

自分の意見を言えてよかった

今までにない経験ができて、楽しかった

尼崎市をよくしていきたい

- ・尼崎市がどんなまちになって欲しいか、自分のなかでイメージできてよかった
- ・ティーンズミーティングで出た意見が実現したら、すごくよいまちになると思った

みんなが発言していてよかった

参加できてよかった

市役所の人に意見を聞いてもらえてよかった

テーマ

参加した感想 <中学生>

みんなの意見を聞いてよかった

- ・みんなと話し合えてよかった
- ・思っていたより、たくさんの意見が出た

自然に話せる雰囲気の中で話し合えて、よかった

よい経験ができた

楽しかった

知らないことを知ったり、考えることができてよかった

子ども同士のつながりについての話し合いが、印象に残った

第3章 子どもの思いや考え（詳細版）

小分類や内容に掲載している意見のうち、特徴的なものには*印を、意見に対する別の意見には 印を付して掲載しているケースがある。

全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、 の意見は割合の多い順番で掲載している。（この割合については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、テーマごとの合計値が100%にならない場合がある。）第1部の の意見は、 で出た意見に対して、「大人」「子ども」「大人・子ども」ができることの順番に掲載している。

各テーマに対して直接答えていない意見については、各表の下に「その他の意見」として掲載している。

第1部については、 の「どうすれば実現しやすくなると思いますか?」「どうすれば改善しやすくなると思いますか?」の問いかけに対する意見については、 のどの意見に対応しているものか分かりやすくするために、 の意見の前に、 の意見を掲載している。

第1部

地域の大人と子どものつながり

地域の大人力を借りて実現してみたいこと 小学生 22 ページ、中学生 25 ページ

- 地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと?
- どうすれば実現しやすくなると思いますか?

地域の大人に改善してもらいたいこと 小学生 27 ページ、中学生 31 ページ

- 地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと?
- どうすれば改善しやすくなると思いますか?

第2部

子ども同士のつながり

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 小学生 33 ページ、中学生 37 ページ

- 子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか? その理由はなんですか?
- 子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと 小学生 39 ページ、中学生 41 ページ

参加した感想 小学生 42 ページ、中学生 43 ページ

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
地域の人と交流したい	地域でお祭りや花火大会をしたい 「一部の屋台を子どもがしたい」 「子どもとお年寄りが一緒にできる出し物をする」 「花火はどこからでも見れるので、足の不自由な人やお年寄りでも楽しめてよい」 という意見あり	17	11	23.0%	14.9%
	交流の機会が欲しい *クッキング体験 *お泊り会		6		8.1%
仕事について知りたい	仕事の体験をしたい *将来やりたい、警察や医療関係の仕事 *親や地域の人がしている仕事 *簡単なことだけでなく、少し難しいこともしたい	15	7	20.3%	9.5%
	仕事の話を知りたい *どんな仕事をしているのか *どんな職場で働いているのか		6		8.1%
	尼崎市内の仕事を見学したい		2		2.7%
色んなことを学びたい	尼崎に関する歴史を学びたい *田能遺跡や寺町について *各地区の歴史について	15	3	20.3%	4.1%
	社会のことや科学について学びたい *法律や政治について *宇宙のこと		3		4.1%
	地震などの災害の時の対応を学びたい		3		4.1%
	戦争など、昔のことについて学びたい		2		2.7%
	自然の体験活動を通じて、自然の大切さを学びたい		2		2.7%
	動物とのかかわりを通じて、命の大切さを学びたい *豚を育てて食べる		2		2.7%
色んな活動をしたい	ボランティア活動をしたい *ごみ拾いの活動 *お祭りの手伝い	10	3	13.5%	4.1%
	他の学校の生徒と交流したい *委員会の交流 *全学年が参加できるスポーツ大会		3		4.1%
	たくさんの人と一緒に打ち水をしたい 「生徒や先生、地元の人と一緒に学校の敷地内で打ち水をしたい」という意見あり		2		2.7%
	たくさんの人が集まるラジオ体操をしたい 「夏休み中、毎日続いて欲しい」という意見あり		2		2.7%
ごみのないきれいなまちにしたい	道路や公園のごみをなくして、まちをきれいにしたい *看板やポスターで呼びかける	9	5	12.2%	6.8%
	ごみ拾いや廃品回収などをしたい		4		5.4%
施設を充実させて欲しい	子どもが遊んだり、学んだりできる場所を増やして欲しい *公園に水飲み場や休憩所、遊具が欲しい *校区内に広い公園が欲しい	8	6	10.8%	8.1%
	教室や図書館の設備をよくして欲しい		2		2.7%
		74	74	100.0%	100.0%

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
地域でお祭りや花火大会をしたい	回覧板をつくり、地域の人にイベントを周知する			1	1.4%
	地域の行事では、子どもから大人に話しかける			1	1.4%
	お祭りをするために、募金活動をする			1	1.4%
	人に会ったらきちんと挨拶する 「大人から先に挨拶して欲しい」 「知らない人から話しかけられたくない」 という意見あり			4	5.6%
	花火大会の資金を集めるために、廃品回収をしたりリサイクル商品を集めて換金する			2	2.8%
交流の機会が欲しい	ポスターを貼って、交流会の呼びかけをする			2	2.8%
	大人が集まって、交流会の内容を話し合う			1	1.4%
	友達や家族に声かけをする時に、交流会の楽しさや魅力も一緒に伝える 「子どもの意見だと、ひとり暮らしの人も聞いてくれそう」という意見あり			4	5.6%
仕事の体験をしたい、仕事の話を知りたい、尼崎市内の仕事を学見したい	子どもが仕事の体験をすることができるか、会社のなかで話し合う			2	2.8%
	子どもが仕事の体験をできる場合は、ポスターで案内する 「体験の後に、仕事内容のクイズをすると面白い」という意見あり			2	2.8%
	仕事の話を知ることができるか、どんな仕事を体験したいかを会社の人に伝えに行く			2	2.8%
	仕事の内容について自分達で調べたうえで、分からないことは大人に聞く			1	1.4%
	仕事の話を知りに行き、その結果を他の子ども達に伝える			1	1.4%
尼崎に関する歴史を学びたい	地域ボランティアが子どもに分かりやすい展示会をするなど、歴史を学べる企画を考える			3	4.2%
	人が集まるショッピングセンターで、知りたいことや学びたいことを学べるイベントを行う			1	1.4%
	大人は歴史を学べるような企画をたて、大人と子どもと一緒に実施する			1	1.4%
社会のことや科学について学びたい	法律をつくっている人が、子どもにも分かるように教える			1	1.4%
	署名活動をして、NASAのような施設をつくる			1	1.4%
	図書館で調べたり、大人に聞いたりする			1	1.4%
地震などの災害の時の対応を学びたい	町内会の加入者を増やして、避難場所の確認をするなどの活動を増やす			1	1.4%
	「パニックにならない」という練習をするために、学校で予告なしの避難訓練を行う			1	1.4%
	自治会で、地震が来たときの対策を話し合う機会をつくる			1	1.4%
戦争など、昔のことについて学びたい	みんながしっかり学べるように、自主的な参加ではなく学校から公民館などに学びに行く			1	1.4%
自然の体験活動を通じて、自然の大切さを学びたい	地域の人とキャンプをしたいと、親や友達に相談する			1	1.4%
動物とのかかわりを通じて、命の大切さを学びたい	動物に触れ合う機会をつくって欲しいと、動物園の人に相談する			1	1.4%
	豚の育て方を子どもに教えたり、資金の援助をする			1	1.4%

(次頁に続く)

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)
 どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
ボランティア活動をしたい	グループをつくり、お祭りへの参加や定期的にごみ拾いの活動をする			2	2.8%
	配布用のティッシュの裏に、「一緒にボランティア活動をしよう」と書いたチラシを入れて配る			1	1.4%
他の学校の生徒と交流したい	スポーツの交流は学年で力の差があるので、高学年と低学年に分ける			1	1.4%
たくさんの人と一緒に打ち水をしたい	人がたくさん集まるショッピングセンターの人が、参加を呼びかける			1	1.4%
	コミュニティ掲示板にポスターを貼って、参加を呼びかける			1	1.4%
	地域の代表者に相談する			2	2.8%
たくさんの人が集まるラジオ体操をしたい	ラジオ体操ができるように企画して、たくさんの人に呼びかける 「スタンプや景品がもらえるとよい」という意見あり			2	2.8%
	見守り隊の人に協力してもらえるように頼みに行く			1	1.4%
	早起きして、ラジオ体操に参加する			1	1.4%
	日時や場所を書いた看板をつくる			1	1.4%
道路や公園のごみをなくして、まちをきれいにしたい	ポイ捨てしないように、ひとりひとりが意識を高める			2	2.8%
	公園にごみ箱を増やす			2	2.8%
	ごみ拾いをした人に参加賞を渡して、たくさんの人に参加してもらう			1	1.4%
	カラスは黄色が見えないと聞いたので、黄色のごみ袋を使う			1	1.4%
	ポイ捨てしないように、大人に声をかける			2	2.8%
	定期的に、地域の大人と子どもがごみ拾いをする 「ごみ拾いを通して地域の人と交流できる」という意見あり			3	4.2%
	落ちているごみを見つけたら拾う			1	1.4%
家族で、ポイ捨てしないように声をかけ合う			1	1.4%	
子どもが遊んだり、学んだりできる場所を増やして欲しい	資金を集めるために、募金活動をする			3	4.2%
教室や図書館の設備をよくして欲しい	本を買って、図書館に寄付する			1	1.4%
	子どもがどんな本を読みたいか、アンケートをとる			1	1.4%
	先生に相談する			1	1.4%
	図書館の人に、どんな本を増やして欲しいか伝える			1	1.4%
				72	100.0%

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(中学生)

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
地域の人と交流したい	地域の人と交流できるイベントをしたい *お祭りやスポーツ大会、清掃活動	8	8	36.4%	36.4%
色んなことを学びたい	色んな人と年齢や立場などを気にせず話し合いたい *お年寄りから色んな知識を得たい *外国人と話したい	7	3	31.8%	13.6%
	尼崎に関する歴史を学びたい *尼崎城について *講演会や市内巡りのツアーをしたい		3		13.6%
	外国の文化を知るために、色んな国の本を集めた展示会をしたい		1		4.5%
仕事について知りたい	職場見学をして仕事の話が聞きたい *やりがいや大変なことは何か *教育長がどんな仕事をしているのか	5	3	22.7%	13.6%
	仕事の体験をしたい *田植えや芋ほりなどの農業体験 *親の仕事の大変さを実感したい		2		9.1%
尼崎市をよいまちにしたい	尼崎市のイメージをよくしたい	2	1	9.1%	4.5%
	子ども同士でボランティア団体をつくって、地域の活性化につながるような活動をしたい *閉店しそうな店舗の再生を手伝う		1		4.5%
		22	22	100.0%	100.0%

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(中学生)

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
地域の人と交流できるイベントをしたい	自分から地域の人に挨拶する *地域とつながろうとする意識を持つ			2	9.1%
	地域の人が定期的に集まって、イベントや清掃活動をするための話し合いをする			1	4.5%
色んな人と年齢や立場などを気にせず話し合いたい	子ども扱いせず、対等に話し合う			2	9.1%
	授業で高齢者施設に訪問できるかどうか、先生が施設の人と話をする			1	4.5%
	生徒会や部員などの少人数で話を聞きに行き、その内容を友達などに伝える			1	4.5%
	自分の考えをしっかり持ち、自信を持って話し合いに参加する			1	4.5%
	話し合いをする時のマナーを守りながら、思ったことはきちんと発言する			2	9.1%
	外国人と話す機会をつくれるように、色んな人に協力を求める			1	4.5%
外国の文化を知るために、色んな国の本を集めた展示会をしたい	まずは姉妹都市に興味を持つ 「姉妹都市に興味を持つために、夏休みに交換留学をしたい」という意見あり			2	9.1%
職場見学をして仕事の話が聞きたい、仕事の体験をしたい	農業体験ができるように、学校の先生や自治会の人々が企画する			1	4.5%
	市役所の見学をしたいと申し込む			1	4.5%
	仕事の体験をする時は、中学生として恥ずかしくないように自分の行動に責任を持つ			1	4.5%
尼崎市のイメージをよくしたい	中学生が勉強を頑張っている姿を、テレビ局に取材してもらう			1	4.5%
	尼崎の名産品をつくって、まずは地域の人に知ってもらい、有名人にアピールしてもらう			1	4.5%
	尼崎市のよいところをPRするドラマをつくって、インターネットで配信する			1	4.5%
	子どもが企画書をつくり、できるかどうか大人と話し合う			1	4.5%
子ども同士でボランティア団体をつくって、地域の活性化につながるような活動をしたい	子どものボランティア団体の活動がうまくいくように、協力する			1	4.5%
	子ども同士で声をかけ合って、ボランティア活動に参加する			1	4.5%
				22	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

地域の大人に改善してもらいたことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自転車は交通ルール・マナーを守って欲しい	駐輪マナーを守って欲しい *点字ブロックの上や駐輪禁止の場所に自転車をとめている人がいる *公園の外に自転車をとめている人がいる	18	6	19.1%	6.4%
	危険な自転車の乗り方をしないで欲しい *スマートフォンを操作している *イヤホンで音楽を聞いている *二人乗りや無灯火運転		5		5.3%
	自転車のルールを守って走って欲しい *自転車道の逆走 *並走 *子どもを乗せて歩道を走行 *交差点の斜め横断		4		4.3%
	自転車のスピードを出しすぎないで欲しい		3		3.2%
ゴミ捨てをやめて欲しい	ゴミをどこにでもポイ捨てせず、ゴミ箱に捨てて欲しい *私有地にごみを捨てていく人がいる *ごみで川が汚れている	16	8	17.0%	8.5%
	タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい *タバコの火がついたままポイ捨てしている人がいる		8		8.5%
子どもの見本となるような行動をして欲しい	ルール・マナーを守って行動して欲しい *信号無視をしている人がいる *道路に唾や痰を吐く人がいる	16	8	17.0%	8.5%
	騒音が気になるので、静かにして欲しい *夜に大きな音で走る車やバイクのエンジン音 *車の中で聴いている大音量の音楽		5		5.3%
	電車の中で通話したり、歩きながらスマートフォンを操作したりしないで欲しい		3		3.2%
喫煙マナーを守って欲しい	歩きタバコや喫煙場所以外でタバコを吸うのはやめて欲しい 「子どもの顔の近くにタバコの火がきて危ない」という意見あり	13	9	13.8%	9.6%
	空気が汚れるので、タバコはあまり吸わないで欲しい		3		3.2%
	後ろの車の運転手が煙たくて危険なので、車の窓を開けてタバコを吸わないで欲しい		1		1.1%
車は交通ルール・マナーを守って欲しい	路上駐車しないで欲しい *横断歩道の近くに駐車されると、他の車が見えなくて危ない *自転車道に駐車されると、車道を走ることになって危ない	9	5	9.6%	5.3%
	スピードの出しすぎなど、周りの安全を考えない運転はやめて欲しい		3		3.2%
	飲酒運転をしないで欲しい		1		1.1%
みんなが安心して暮らせるまちにして欲しい	お酒を飲みながら歩いたり、ケンカしたりしないで欲しい	8	3	8.5%	3.2%
	高速道路の下やベンチに同じ人がずっといるのは、気になるのでやめて欲しい		2		2.1%
	盗んだ自転車を公園に乗り捨てないで欲しい		1		1.1%
	不審者を減らして欲しい		1		1.1%
	人の車に傷をつけないで欲しい		1		1.1%

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

地域の大人に改善してもらいたことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
生き物の飼い方やかかわり方で、よくないことはやめて欲しい	犬のフンは持ち帰って欲しい	6	2	6.4%	2.1%
	生き物を大切にしたい		2		2.1%
	公園やベランダでの動物への餌やりはやめて欲しい		2		2.1%
見て見ぬふりをしないで欲しい	よくないことをしている人がいたら、注意して欲しい	4	3	4.3%	3.2%
	困っている子どもがいたら、声をかけて欲しい		1		1.1%
健康によくないことはやめて欲しい	健康のために、タバコを吸うことを見直して欲しい	4	3	4.3%	3.2%
	お酒を飲むなら、健康にも気を遣って欲しい		1		1.1%
		94	94	100.0%	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)
 どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
駐輪マナーを守って欲しい	点字ブロックの上にとめている自転車に、忠告の紙を付ける			1	1.4%
	点字ブロックに駐輪禁止のシールを貼ったり、駐輪禁止と印刷した点字ブロックをつくったりする			1	1.4%
	公園の中に自転車をとめられるようにする			1	1.4%
	友達が駐輪マナーを守っていなかったら、注意する			1	1.4%
	放置自転車を見かけたら、警察に通報する			1	1.4%
	家族や友達が駐輪場以外の場所に自転車をとめていたら、注意する			3	4.1%
危険な自転車の乗り方をしないで欲しい、自転車のルールを守って走って欲しい	交差点など目に付くところに、交通ルール・マナーを守るように呼びかける看板を立てたり、ポスターを貼る 「ポスターなどでの呼びかけはあまり効果がないと思うので、交通ルール・マナーを守るように体験教室を開く」という意見あり			6	8.1%
	信号無視をしている人に、地域の人が注意する			2	2.7%
	交差点に、斜め横断できる横断歩道をつくる			1	1.4%
	道路の両車線に、自転車が双方に通行できる自転車道をつくる			1	1.4%
	家族や友達に、交通ルール・マナーを守るように呼びかける			2	2.7%
	交通ルール・マナーを守るように注意されたら、きちんと聞く			1	1.4%
	事故に遭わないように、危険な場所を家族と一緒に確認する			2	2.7%
	点字ブロックの上に自転車をとめないように呼びかけるポスターをつくる			1	1.4%
	交通安全の歌をつくり、交通ルール・マナーを守るように呼びかけるポスターを貼った場所で流す			1	1.4%
	交通ルール・マナーをきちんと守る			1	1.4%
自転車のスピードを出しすぎないで欲しい	自転車の規制をもっと厳しくする			1	1.4%
ごみをどこにでもポイ捨てせず、ごみ箱に捨てて欲しい	私有地にごみを捨ててはいけないと自覚する			1	1.4%
	ポイ捨てしないように呼びかけるポスターをつくって、公園などに貼る			1	1.4%
	家族がポイ捨てしていたら、注意する			1	1.4%
	絶対にポイ捨てしない			1	1.4%
	許可をもらって公園に、ポイ捨てしないように呼びかけるポスターを貼るなどして、地域や自然を大切にすることを高める			2	2.7%
	ごみが落ちていたら拾う			1	1.4%
	ポイ捨てしている人を見かけたら、注意する			1	1.4%
タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい	タバコを吸う人は携帯灰皿を持ち歩く			3	4.1%
	ポイ捨ての多い川の近くに、灰皿や監視カメラを設置する			2	2.7%

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)
 どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
ルール・マナーを守って行動して欲しい	大人は子どもの見本になっていると自覚する			1	1.4%
	周りの人の迷惑にならないように、思いやりのある行動をする			1	1.4%
	夜のパトロールを兼ねて、マナーを守るように呼びかけて回る			1	1.4%
電車の中で通話したり、歩きながらスマートフォンを操作したりしないで欲しい	歩きながらスマートフォンを操作したら、警告音が鳴るようにする			1	1.4%
	ポスターや吊り革に、電車内で通話をしないように、注意を呼びかけるポスターを貼る			1	1.4%
歩きタバコや喫煙場所以外でタバコを吸うのはやめて欲しい	大人は吸ってよい場所かどうかの判断ができるので、喫煙場所で吸う			2	2.7%
	タバコを吸う時は、周りの人に迷惑にならないか考える			2	2.7%
	子どもがあまり通らないところに喫煙所をつくる			2	2.7%
	家族が歩きながらタバコを吸っていたら、注意する			2	2.7%
	自分が大人になった時に、歩きながらタバコを吸わない			1	1.4%
	禁煙場所でタバコを吸っている人がいたら、注意する			3	4.1%
	喫煙マナーを守るように呼びかけるポスターをつくる			1	1.4%
路上駐車しないで欲しい	路上駐車が多い場所の近くにスペースがあれば、有料駐車場をつくる			1	1.4%
	路上駐車をしている車に、駐車禁止の紙を貼る			1	1.4%
	緊急に駐車が必要な場合は、連絡先を書いた紙を車に置く			1	1.4%
スピードの出すぎなど、周りの安全を考えない運転はやめて欲しい	横断歩道を渡っている人がいたら、車はきちんと待つ			1	1.4%
	警察が取り締まりを厳しくする			1	1.4%
高速道路の下やベンチに同じ人がずっといるのは、気になるのでやめて欲しい	路上で生活しなくてもいいように、家探しを手伝う			1	1.4%
不審者を減らして欲しい	不審者を見かけたら、警察や先生に相談する			1	1.4%
犬のフンは持ち帰って欲しい	見かけた人が処理する			1	1.4%
	「犬のフンは持ち帰りましょう」と書いたカードを置く			1	1.4%
	犬のフンを放置している人を見たら、注意する			1	1.4%
生き物を大切にしたい	動物が嫌がるようなことはしない			1	1.4%
よくないことをしている人がいたら、注意して欲しい	子どもがよくないことをしないように、日頃から子どもの行動を気にかける			1	1.4%
	警察のパトロールを強化する			1	1.4%
健康のために、タバコを吸うことを見直して欲しい	子どもや吸わない人の前では、タバコを吸わない			2	2.7%
	親がタバコを吸っていたら、健康によくないと伝える			1	1.4%
				74	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(中学生)

地域の大人に改善してもらいたことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
子どもの見本となるような言動をして欲しい	歩きながらスマートフォンを操作している人や夜の騒音が気になるので、周りの人のことを考えた行動をして欲しい	13	5	34.2%	13.2%
	子どもの見本になるように、ルール・マナーを守って欲しい *子どもの目の前で信号無視をしている		4		10.5%
	礼儀や悪口など、言動を見直して欲しい		3		7.9%
	今の子どもが将来選挙に行くようになるように、今の大人には選挙に行って欲しい		1		2.6%
ポイ捨てをやめて欲しい	ごみをどこにでもポイ捨てせず、ごみ箱に捨てて欲しい *川や街路樹の陰にごみを捨てている人がいる	7	4	18.4%	10.5%
	タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい *タバコの火がついたままポイ捨てしている人がいる		3		7.9%
子どもにきちんとかかわって欲しい	しつこく含めて子どもと向き合い、話を聞いて褒めたり叱ったりして欲しい	5	4	13.2%	10.5%
	中学生もきちんと考えているので、もっと信用して欲しい *長期休暇の前に色々な注意事項を伝えられる		1		2.6%
みんなが安心して暮らせるまちにして欲しい	道路を通行しやすくして欲しい *暗い道路が怖いので、街灯を設置する *見通しの悪い場所にカーブミラーを設置する	5	2	13.2%	5.3%
	習いごとに行く人もいるので、夜の見回りをして欲しい 「いつも同じ場所ではなく、色々な場所を見回る」という意見あり		2		5.3%
	犯罪を少なくして欲しい		1		2.6%
自動車や自転車の運転などを見直して欲しい	車は安全運転して欲しい *黄信号でもとまらない *スピードの出しすぎ	4	2	10.5%	5.3%
	自転車は道路に飛び出さないで欲しい		1		2.6%
	自転車道に路上駐車しないで欲しい		1		2.6%
喫煙マナーを守って欲しい	歩きながらタバコを吸うのはやめて欲しい	2	2	5.3%	5.3%
その他	色々な人にかかわる仕事をしている人は、相手の気持ちを汲み取れるように、手話など色々なことを知っていて欲しい	2	1	5.3%	2.6%
	自分の言葉に責任をもって欲しい		1		2.6%
		38	38	100.0%	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(中学生)

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	内容	誰が		件数	割合
		大人	子ども		
歩きながらスマートフォンを操作している人や夜の騒音が気になるので、周りの人のことを考えた行動をして欲しい	よくないことをしている大人がいたら、注意する			2	6.9%
	歩きながらスマートフォンを操作しないなど、一般的なルール・マナーを守る			1	3.4%
	子どもの見本になっていると自覚する			1	3.4%
	子どもに注意する時は、まずは大人自身がルール・マナーを守れているか振り返る			1	3.4%
子どもの見本になるように、交通ルール・マナーを守って欲しい	車が通行していなくても、信号を守る			1	3.4%
今の子どもが将来選挙に行くようになるように、今の大人には選挙に行って欲しい	選挙や政治について考える機会をつくる			1	3.4%
ゴミをどこにでもポイ捨てせず、ゴミ箱に捨てて欲しい	道路にごみ箱を設置する			1	3.4%
	きれいなまちになればゴミを捨てにくいので、総合学習の時間に地域のごみ拾いをしたいと、先生に伝える			1	3.4%
	大人のポイ捨てをなくすために、子どもが大人の見本になって、ポイ捨てしない			1	3.4%
	ごみ拾いのボランティア活動をする			1	3.4%
タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい	タバコの吸殻を捨てられるように、道路横の柵などに空き缶をつける			1	3.4%
しつけも含めて子どもと向き合い、話を聞いて褒めたり叱ったりして欲しい	子どもがよくないことをしないように、家庭内でルールをつくる			1	3.4%
中学生もきちんと考えているので、もっと信用して欲しい	中学生に対する見方を変えるために、中学生と交流を深める			1	3.4%
	大人からの偏見は中学生にも原因があるので、言動には気をつける			1	3.4%
道路を通行しやすくして欲しい	通行する時に危険な場所や、暗い道路を書き込んだ地域の安全マップをつくって配る			3	10.3%
習いごとに行く人もいるので、夜の見回りをして欲しい	夜に出歩くのは危険だと、子どもに声をかける			2	6.9%
	子どもは夜に出かけるのは危険だと認識し、危険だと思ったら、友達の誘いでもきちんと断る			1	3.4%
	習いごと以外では、夜に出歩かない			1	3.4%
車は安全運転して欲しい	黄信号を通過しようとしないように、黄信号の時間を短くする 「無理やり通過する車が増えるのではないか」という意見あり			2	6.9%
自転車は道路に飛び出さないで欲しい	歩行者を守るために、歩車分離式信号を設置する			1	3.4%
	自転車の罰則が厳しくなったことを知らない人が多いので、子どもも交通ルール・マナーを守るように、生徒会が朝礼で呼びかける			1	3.4%
自転車道に路上駐車しないで欲しい	大人からでも子どもからでも、路上駐車を注意された人はきちんと意見を聞く			1	3.4%
歩きながらタバコを吸うのはやめて欲しい	喫煙場所を設置して、そこでタバコを吸う			2	6.9%
				29	100.0%

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
意見が合わなくて、うまくいかなかった	興味のあることや考え方が違うので、ケンカになった	18	9	21.7%	10.8%
	自分のことばかり言う人がいて、ケンカになった		5		6.0%
	決めごとをする時に、意見が合わなくてケンカになった		3		3.6%
	男女で遊んでいたら、後から来た人が異性とは遊ばないと言ったので、困った		1		1.2%
誤解がきっかけで、うまくいかなかった	悪気なく言ったことで、相手が傷ついた	11	3	13.3%	3.6%
	冗談がきっかけで、ケンカになった		3		3.6%
	言いたいことがうまく伝わらないなど誤解があって、関係が悪くなった		3		3.6%
	仲よしの友達が他の人と仲よくしているのを見て、友達を取られたようで嫌な気持ちになった		1		1.2%
	習いごとに行き始めた時に緊張して話せなかったら、話をしない人だと思われて、なかなか友達ができなかった		1		1.2%
悪口がきっかけで、関係が悪くなった	きょうだいや友達と悪口を言い合っていたら、ケンカになった	8	3	9.6%	3.6%
	悪口を言われて、仲間外れにされた		2		2.4%
	陰で悪口を言われたと知って、仲が悪くなった		2		2.4%
	悪口を言われたので注意したら、相手が怒ってケンカになった		1		1.2%
納得いかない理由で怒られたり、叩かれたり、蹴られたりした	理由は分からないが、叩かれたり蹴られたりした	7	3	8.4%	3.6%
	嫌なことをしてきた人が被害者のように振舞ったことで、自分が悪者扱いされた		2		2.4%
	きょうだいとケンカをしたら、年上だからという理由で怒られた		1		1.2%
	ケンカが弱いという理由でなじられた		1		1.2%
よく知らない人から嫌なことをされた	公園で遊んでいたら、中学生に邪魔された	5	3	6.0%	3.6%
	公園で遊んでいたら、後から来た人に場所を取られた		1		1.2%
	同じ学校の生徒だけど全然知らない人が、自分の色んなことを知っていて嫌だった		1		1.2%
環境の変化がきっかけで、仲がよかった友達と遊ばなくなった	クラスが変わったことや遠くに引っ越したことで、仲がよかった友達と遊ばなくなった	5	2	6.0%	2.4%
	理由ははっきり分からないが、仲がよかった友達と遊ばなくなった		2		2.4%
	仲がよかった友達に趣味ができたことで、一緒に遊んでくれなくなった		1		1.2%
ゲームのチーム分けや失敗がきっかけで、うまくいかなかった	強い人ばかりでチームを組まれたことがきっかけで、気まづくなったりケンカになったりした	4	2	4.8%	2.4%
	ドッジボールでキャッチできなくて、責められた		1		1.2%
	チーム分けで、仲間に入れてもらえない人がいた		1		1.2%
人が嫌がることをする人がいた	人が嫌がることをする人がいて、ケンカになった	4	2	4.8%	2.4%
	相手が嫌がっていることに気づかずに、嫌がることをやり続ける人がいた		1		1.2%
	本人が嫌がるあだ名で呼んだことで、その人が傷ついた		1		1.2%

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
きょうだいの間で、うまくいかなかった	兄の進路に口を出したら、ケンカになった	4	1	4.8%	1.2%
	仲がよかった兄が中学生になったら、意地悪なことを言うようになった		1		1.2%
	私に意地悪をしていた人が弟と仲よくなったことで、弟の口調が悪くなった		1		1.2%
	姉から「私が部屋にいる時に入ってこないで」と言われた		1		1.2%
ケンカしたあと、なかなか仲直りできなかった	ケンカしたあとに、なかなか仲直りできなかった	3	3	3.6%	3.6%
物の貸し借りがきっかけで、うまくいかなかった	貸していた物が返ってこなかった時に、ケンカになった	3	2	3.6%	2.4%
	勝手に物を使われたので、ケンカになった		1		1.2%
グループの関係で、うまくいかなかった	3人のグループで、1人がのけ者になった	3	2	3.6%	2.4%
	クラスの中にグループがあると、他のグループの人と仲よくしにくい		1		1.2%
ささいなことでケンカになった	ささいなことでケンカになった	2	2	2.4%	2.4%
約束を守ってもらえなかった	2人で遊ぶ約束をしていた友達が、他の人も連れて来た	2	1	2.4%	1.2%
	約束をしていたのに、友達が別の人と遊んでいた		1		1.2%
嘘が原因で、うまくいかなかった	私が嘘をついた	2	1	2.4%	1.2%
	友達に嘘をつかれた		1		1.2%
決めていた場所で遊ばなくて、困った	決めていた場所で遊ばなくて、困った	1	1	1.2%	1.2%
イライラしている時に話しかけられて、八つ当たりしてしまった	イライラしている時に話しかけられて、八つ当たりしてしまった	1	1	1.2%	1.2%
		83	83	100.0%	100.0%

その他の意見	姉とのケンカで、思ったことを全部言えなかった
	親がきょうだいを平等に可愛がらないのは、よくないと思った
	周りを見ていると、ケンカの原因は自己中心的な行動だと思った

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなくなった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

誰が	内容	件数	割合
大人	子どもの様子を気にかけて、声をかける 「習いごとの教室に入りにくかった時に、大人が気づいて一緒に入ってくれたことがある」という意見あり	4	6.0%
	子どもの相談に乗る *相談には乗るが、子ども同士の話し合いには入らない *事情が分からない時は、クラスの人や先生に話を聞いてから相談に乗る	3	4.5%
	子どもの話をきちんと聞く	2	3.0%
	人が傷つくことを言ったりしている人がいたら、注意する	2	3.0%
	子どもの話をきちんと聞いて、子どもが納得できるアドバイスをする	1	1.5%
	子どもだけで解決できない時だけ、協力する	1	1.5%
子ども	困ったことや嫌なことがあれば、ためこまずに、先生や親に相談する 「大人に相談したら、悪口を言われても気にしないようにと言われた」という意見あり	6	9.0%
	自分が悪いと思ったら、すぐに謝る	3	4.5%
	自分の意見を主張するだけでなく、相手の意見も聞く	2	3.0%
	やりたいことが違う時は、時間を区切ってお互いがやりたいことをする	2	3.0%
	後から遊びに参加する人は、不満があっても我慢する	2	3.0%
	自分が言ったことで、なぜ相手が傷ついたのかを考える	2	3.0%
	自分がされて嫌なことは、人にしない	2	3.0%
	悪口を言われても、気にしない	2	3.0%
	友達ともめた時は、他の友達に相談する 「友達ともめたことを他の友達に話すと悪口に発展するかもしれないので、大人に相談する」という意見あり	2	3.0%
	意見が合わない時は、子ども同士で話し合う	1	1.5%
	意見が違う時はどうするか、決め方のルールをつくる	1	1.5%
	今日は誰と遊ぶのか、はっきり伝える	1	1.5%
	友達に話す時は、嘘をつかない	1	1.5%
	ケンカをしないようにする	1	1.5%
	相手が嫌な思いをしないか考えてから、発言する	1	1.5%
	冗談がきつかった時は、次から気をつける	1	1.5%
	今、話しかけても大丈夫かどうか、タイミングを考える	1	1.5%
	SNSを使う時のルールをつくる	1	1.5%
	体調が悪いなど事情がある時は、きちんと周りの人に伝える	1	1.5%
	叩かれたり蹴られたりした時は、親に相談する	1	1.5%
悪口を言われたら、自分は悪くないとはっきり言う	1	1.5%	
私のことを知っている人に、なぜ自分のことを知っているのか聞く	1	1.5%	
友達が引っ越してしまったら、たまに電話する	1	1.5%	
友達に興味ができただけで一緒に遊んでくれなくなったら、自分もその趣味に興味を持つ	1	1.5%	

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなくなった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

誰が	内容	件数	割合
子ども	嫌なことをされても、やり返さない	1	1.5%
	友達が嫌がることをしていないか、自分の行動を振り返る	1	1.5%
	嫌なあだ名をつけられた時は、「そのあだ名は嫌だからやめて」ときちんと言う	1	1.5%
	3人のグループでは、1人がのけ者にならないように気をつける	1	1.5%
	どこで遊べるのか、きちんと確認する	1	1.5%
	姉の部屋に用事がある時は、姉がいない時に入る	1	1.5%
大人・子ども	お互いきちんと話を聞いて、どうすればよいか一緒に考える	5	7.5%
	大人も子どもも、お互いの意見をきちんと聞いてから意見を言う	2	3.0%
	親にも先生にも相談しにくいことは、スクールカウンセラーに相談して、どうすればよいか一緒に考える	1	1.5%
	公園で遊んでいて知らない中学生に邪魔された時は、近くの大人に相談して、大人は中学生に注意する	1	1.5%
	ゲームのチーム分けをする時は、楽しく遊べるように先生に入ってもらう	1	1.5%
		67	100.0%

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(中学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
コミュニケーションがうまくとれなかった	SNSは直接話すのとは違って話がうまく伝わらなくて、ケンカなどのトラブルになった	7	4	25.0%	14.3%
	友達の言いたいことが分からず、困った		2		7.1%
	相手の話をきちんと聞かなかったので、勘違いしてケンカになった		1		3.6%
意見や価値観が合わなくて、うまくいかなかった	意見や価値観が合わなくて、言い合いになった 「意見を言い合うことで、色々な価値観があると学べることもある」という意見あり	5	4	17.9%	14.3%
	特定の友達から束縛されたことで、他の友達と遊べなくなった		1		3.6%
物やお金の貸し借りでめめた	きょうだいに勝手に物を使われたり、失くされたりして、ケンカになった	4	2	14.3%	7.1%
	友達同士でお金の貸し借りをし、もめている人がいた 「人に貸したお金は返ってこないと思いなさい。そう思えないなら貸したりしないこと。」と親に教えられているので、そもそも友達にお金は貸さない」という意見あり		2		7.1%
当人同士だけでなく、周りの人も関係がうまくいかなかった	友達同士の関係が悪くなったので、間に入る私の立場が難しかった	3	1	10.7%	3.6%
	リーダー的な人とうまく付き合えなくて、周りの人からもからかわれるようになった		1		3.6%
	病気で休んでいたのにずる休みだと言われて、仲間はずれにされている人がいた		1		3.6%
家のルールや親同士の関係が理由で、子ども同士の関係がうまくいかなかった	親同士の関係や親の意見に影響されて、子ども同士が気まずくなった	2	1	7.1%	3.6%
	門限や行き先で、家のルールを守って友達の誘いを断ったら、次に誘ってもらえなかった		1		3.6%
悪口を言う人がいた	複数人が集まって、他の人の悪口を言っていた	2	1	7.1%	3.6%
	自分が好きな人と話している同性の悪口を言う人がいた		1		3.6%
SNSのルールを守らない人がいた	写っている人の了解を得ずに、勝手にSNSに写真を掲載する人がいた 「SNSの使い方について、家でルールをつくっている」という意見あり	2	2	7.1%	7.1%
その他	待ち合わせの時間になっても友達が来なくて、困った	3	1	10.7%	3.6%
	年の離れた弟が大人ぶっているように見えて、話しにくくなった		1		3.6%
	高校生が公園を占領していて、小さな子が遊べなくて困っていた		1		3.6%
		28	28	100.0%	100.0%

その他の意見	子ども同士の関係がうまくいかなかったことは、あまりない
	子どもは敏感なので、自分と少しでも違うところがある人を認めにくい
	小学生はSNSのルールを知らずにスマートフォンを使っているの、よくトラブルになっているようだ

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(中学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

誰が	内容	件数	割合
大人	時間がかかるかも知れないが、子どもだけで解決できる場合もあるので、見守る 「子どもだけで解決できない時だけ、協力する」という意見あり	2	8.0%
	子どもの相談には乗るが、相談を受けたことが他の人に分かるような言動はしない	1	4.0%
	子どもに困っていることがないか、子どもの様子を気にかける	1	4.0%
子ども	相手の受け止め方を考えながら、家のことや自分のことを伝える	2	8.0%
	悪口は、言っている人のイメージも下がるし周りの人も聞きたくないので、当事者同士で話し合う 「周りの人は『当事者同士で話し合えばよい』という雰囲気をつくる」という意見あり	2	8.0%
	友達同士の関係を気にしながら、話題を選ぶ	1	4.0%
	友達同士でも周りへの影響力が強い人と弱い人がいるので、こうした差をできるだけなくす	1	4.0%
	友達同士でお金の貸し借りをしない	1	4.0%
	自分の物は自分できちんと管理する	1	4.0%
	困ったことがあった時は、1人で悩まず親に相談する	1	4.0%
	コミュニケーションがうまくとれない時は、なぜそんなことを言うのか、相手の気持ちを考える	1	4.0%
	友達の写真をSNSに掲載する時は、写っている人の了解を得たり、自分以外の人の顔を分らないようにする	1	4.0%
	人の意見も受け入れられるように、広い心を持つ	1	4.0%
	約束の時間に会えなかったらどうするか、事前に決めておく	1	4.0%
大人と子ども	困った時に相談できるように、親子の関係を築いておく	4	16.0%
	友達との関係がうまくいっていない人を見たら、声をかける	3	12.0%
	友達との関係がうまくいっていない人がいないか、周りに気を配る	1	4.0%
		25	100.0%

フリートーク(小学生)

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
気づいたことなど	色んな意見があること	自分では考えつかない意見で、学ぶことができた	9	4	11.0%	4.9%
		みんなの意見を聞いて、納得できるものもあった		3		3.7%
		色んな経験を重ねることで、色んな考え方ができると分かった		2		2.4%
	直さないといけないところがたくさんあること	大人も子どもも、直さないといけないところがたくさんあると分かった	3	3	3.7%	3.7%
	尼崎市では色んな取組をしていること	尼崎市では、まちをよくするために色んな取組をしていると分かった	2	2	2.4%	2.4%
	その他	みんなも友達関係で苦労していると分かった	2	1	2.4%	1.2%
子ども自身ができることがたくさんあると分かった		1		1.2%		
明日からやってみようと思うこと	自分の行動を見直す	ティーンズミーティングで出た意見を意識して、実行する	16	7	19.5%	8.5%
		ティーンズミーティングで出た意見を意識して、自分の行動を見直す		4		4.9%
		ごみはごみ箱に捨てたり、家に持ち帰る		2		2.4%
		尼崎市がよいまちになるような行動をしていく *ルール・マナーを守る *自分達ができることは何か、話し合う		2		2.4%
		困っている人がいたら助ける		1		1.2%
	注意する	ポイ捨てしている人がいたら、注意する	15	6	18.3%	7.3%
		交通ルール・マナーを守っていない人がいたら、注意する *信号無視をしている人 *雨の日に傘をさしながら自転車に乗っている人		6		7.3%
		注意しないとイケない時は、頑張って注意する		2		2.4%
		禁煙表示のある場所でタバコを吸っている人がいたら、注意する		1		1.2%
	交通ルール・マナーを守る	交通ルール・マナーを守るという意識を持つ	8	4	9.8%	4.9%
		自転車の乗り方など、自分もできていないところを直していく		3		3.7%
		建物の中や歩道を歩く時は、右側を歩く		1		1.2%
	相手の気持ちを考える	友達やきょうだいの気持ちを考える	7	4	8.5%	4.9%
		子ども同士の関係で困ったことがあれば、親や友達に相談する		2		2.4%
		ケンカした時は、相手の気持ちになって考える		1		1.2%
ごみを拾う	ごみが落ちていたら拾う	4	3	4.9%	3.7%	
	ごみ拾いの活動に参加する		1		1.2%	
ティーンズミーティングで学んだことを、家族や友達に伝える	ティーンズミーティングで出た意見を、家族や友達に伝える	3	2	3.7%	2.4%	
	尼崎市には「子どもの育ち支援条例」があると、友達に伝える		1		1.2%	

(次頁に続く)

フリートーク(小学生)

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと

			件数		割合	
大分類	小分類		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
明日から やってみよう と思うこと	友達に対して、思いやりの気持ちを持つ	友達に対して、思いやりの気持ちを持つ	2	2	2.4%	2.4%
	いじめがあれば、なくす	いじめている人がいたら、とめる	2	1	2.4%	1.2%
		いじめられている人がいたら、助ける		1		1.2%
	その他	友達ともめた時は、すぐに謝る	9	1	11.0%	1.2%
		嘘をついた時は、きちんと謝る		1		1.2%
		もめごとを起こさないために、友達に物を貸さない		1		1.2%
		できるだけ人の悪口を言わない		1		1.2%
		ティーンズミーティングで出た意見を参考にして、友達と仲よくする		1		1.2%
		きょうだいに嫌な思いをさせない		1		1.2%
		友達との関係で、自分の意見ばかり主張せず、お互いの意見を尊重する		1		1.2%
		ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす		1		1.2%
	動物に餌をあげている人がいたら、注意する	1	1.2%			
				82	82	100.0%

フリートーク(中学生)

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
気づいたことなど	色んな意見があること	自分と同じ考えの人がいると分かった	8	3	21.1%	7.9%
		自分とは違ったり、考えつかない意見もあると分かった		3		7.9%
		自分の意見に対するみんなの意見を聞いて、納得できることもあった		2		5.3%
	友達の新しい一面	友達の新しい一面に気づけた	2	2	5.3%	5.3%
	家族や友達の大切さ	困った時に助けてくれる、家族や友達の大切さに気づいた	2	2	5.3%	5.3%
	子どもにもできることがあること	「大人がやっていない」ではなく、子どもができることもたくさんあるので、自分達も意識して取組んでいかないといけないと分かった	2	2	5.3%	5.3%
	その他	SNS上での友達との接し方を考えないといけないと気づいた	7	1	18.4%	2.6%
		女子同士と男子同士で、友達関係の大変さが違うと分かった		1		2.6%
		大人も子どもも、直さないといけないところがたくさんあると分かった		1		2.6%
		話し合いの大切さに気づいた		1		2.6%
		みんなの意見を聞いて、色んなことに気づけた		1		2.6%
		地域について知ることができたとし、何をすればよいか分かった		1		2.6%
		色んな価値観があると気づいた		1		2.6%
明日からやってみようと思うこと	自分ができることから始める	自分達ができることもたくさんあったので、少しずつ実践する	6	3	15.8%	7.9%
		ごみ拾いをする、ポイ捨てしない		2		5.3%
		子どもも直さないといけないことは、意識して直す		1		2.6%
	思いやりの気持ちを持つ	友達の気持ちを考えて、ケンカやトラブルが起きないようにする	5	3	13.2%	7.9%
		自分の価値観を押し付けない		1		2.6%
		SNSを使う時は、ルールを守る		1		2.6%
	ティーンズミーティングで学んだことを、家族や友達に伝える	ティーンズミーティングで学んだことを、家族や友達に伝える	4	3	10.5%	7.9%
		SNSの使い方について家でルールをつくることを、親と話し合う		1		2.6%
	みんながルール・マナーを守るように、行動する	みんながルール・マナーを守れているか、見ていきたい	2	1	5.3%	2.6%
		ルール・マナーを守っていない人がいたら、注意できるまちにしていきたい		1		2.6%
			38	38	100.0%	100.0%

参加した感想(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
楽しかった、面白かった	みんなと話し合いができて面白かった、意外と楽しかった	15	15	21.7%	21.7%
みんなの意見を聞いてよかった	みんなの考えを知れてよかった、面白かった	14	8	20.3%	11.6%
	自分では考えつかなかった意見を聞いて、気づくことがあってよかった		4		5.8%
	尼崎市をよくするために、大人と子どもが協力すればよいと思った		2		2.9%
自分の意見を言えてよかった	自分の意見を言えてよかった	14	8	20.3%	11.6%
	以前から思っていたことを言える機会があってよかった		3		4.3%
	意見を言えるか不安だったけど、発言できてよかった		3		4.3%
今までにない経験ができて、楽しかった	このような話し合いをする機会はあまりなかったので、楽しかった	6	4	8.7%	5.8%
	子どもだけで話し合う機会は初めてだったので、楽しかった		1		1.4%
	やりたいことや改善して欲しいことについて、どうすればよいかを話し合ったのは初めてだったので、楽しかった		1		1.4%
尼崎市をよくしていきたい	尼崎市がどんなまちになって欲しいか、自分のなかでイメージできてよかった	5	4	7.2%	5.8%
	ティーンズミーティングで出た意見が実現したら、すごくよいまちになると思った		1		1.4%
みんなが発言できてよかった	みんなが発言できていて、よかった	4	4	5.8%	5.8%
参加できてよかった	ティーンズミーティングに参加できてよかった	4	3	5.8%	4.3%
	また、ティーンズミーティングのような機会があれば、参加したい		1		1.4%
市役所の人に意見を聞いてもらえてよかった	自分が思っていたことを、市役所の人に聞いてもらえてよかった	2	2	2.9%	2.9%
その他	みんなの意見を聞いて、これからは問題を解決しやすくなると思った	5	1	7.2%	1.4%
	今日みんなの意見が、たくさんの人に伝わるとよいと思った		1		1.4%
	ティーンズミーティングはあまり楽しくなかった		1		1.4%
	ティーンズミーティングは意外と難しかった		1		1.4%
	言いたかったことをあまり言えなかった		1		1.4%
		69	69	100.0%	100.0%

参加した感想(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
みんなの意見を聞いてよかった	みんなの意見を聞いてよかった	8	4	28.6%	14.3%
	みんなまで話し合えてよかった		3		10.7%
	思っていたより、たくさんの意見が出た		1		3.6%
雰囲気がよくて、話しやすかった	自然に話せる雰囲気の中で話し合えて、よかった	5	5	17.9%	17.9%
よい経験ができた	よい経験ができた	3	3	10.7%	10.7%
楽しかった	楽しかった	3	3	10.7%	10.7%
知らないことを知ったり、考えることができてよかった	色んなことを知ることができてよかった	3	2	10.7%	7.1%
	知らなかった地域の現状について、考えることができてよかった		1		3.6%
子ども同士のつながりについての話し合いが、印象に残った	女子同士の付き合いは、男子同士より難しいと思った	3	2	10.7%	7.1%
	友達とどう接していけばよいのか、考えさせられた		1		3.6%
その他	1人で発言していた気がするので、もっとみんなにも発言して欲しかった	3	1	10.7%	3.6%
	ティーンズミーティングの意見をたくさんの人に伝えることで、みんなが色んなことについて考えるようになるとよいと思った		1		3.6%
	みんなの意見に対して、「賛成・反対」の立場で討論するのも面白そうだった		1		3.6%
		28	28	100.0%	100.0%

